

2027年1月開講：冬季日本語セミナー「新潟の雪と文化を学ぶ」

1. セミナーの概要

新潟県立大学（UNP）は、**2027年1月13日～22日の10日間「新潟の雪と文化を学ぶ冬季日本語セミナー」を開講します。**この日本語セミナーに参加する協定校の学生を募集します。

このセミナーは、日本でも雪がたくさん降ることによって有名な地域（豪雪地帯）である新潟で、独自の雪国の文化や歴史、地域に根差した食文化を学ぶ日本語プログラムです。

参加する学生は、教室の中での勉強だけでなく、地域の人たちへの取材や、豊かな自然を体験するフィールドワーク（学外での実習）を通して、たくさんの雪が降る厳しい自然の中で、人々が工夫してきた知恵や暮らしについて学びます。

また、このセミナーでは、文化や背景が違うクラスメートといっしょに協力して課題に取り組む「インターカルチュラル・コラボレーティブ・ラーニング（異文化間協働学習）」を行います。このような活動を通して、実際に使えるコミュニケーションの力や、グローバルな視野を育てることを目指しています。また、日本語の授業や文化体験、実習旅行には、日本人学生も参加するので、同年代の学生との交流機会もあります。

また、フィールドワークや文化体験（実習）の時には、動画や写真を撮影していただきます。後で、SNSや動画でそのときの様子や学んだこと、感想などを日本語とみなさんの使用言語で発信していただきます。

みなさんが毎日教室で勉強している日本語の力を、新潟という本物の「雪国」で、生きたコミュニケーションとして使ってみませんか。日頃の学びが確かな自信に変わる、大切な経験になると信じています。新潟の美しい冬の景色の中で、言語の習得のみならず、日本の地域文化の深部に触れるこの貴重な機会に、みなさんの参加を心よりお待ちしております。

2. 日程(予定) * 仮のスケジュールです。詳細は今後決定します。

	月日	1 限 (8:50～10:20)	2 限 (10:35～12:05)	3 限 (13:00～14:30)	
	1月12日 (火)			新潟到着 各自、ホテルチェックイン（新潟市内）	
1	1月13日 (水)	・ 開会式 ・ オリエンテーション ・ 歓迎会（茶話会）	日本語授業① ・ 新潟の地理と歴史	日本語授業② ・ 和食の基本 ・ 新潟の食文化	自由
2	1月14日 (木)	日本語授業③ ・ 食材と料理のことば	日本語の授業④ ・ 実習準備	実習① ・ 市場（ピア万代）散策 ・ 食材買い出し	
3	1月15日 (金)	実習② ・ 調理実習 ・ 基本的な和食を作ってみよう （出汁作りと炊飯）		日本語授業⑤ ・ 実習の振り返りとレポート作成	自由
4	1月16日 (土)	日本語授業⑥ ・ 実習準備	日本語授業⑦ ・ 実習準備	自由	
5	1月17日 (日)	新潟から十日町へ移動		「究極の雪国とおかまち」（十日町市） で実習⑥ 十日町泊	
6	1月18日 (月)	「究極の雪国とおかまち」（十日町市）で実習⑦ 十日町泊			
7	1月19日 (火)	十日町から新潟へ移動		自由	
8	1月20日 (水)	日本語授業⑧ ・ 十日町実習旅行の 振り返りとレポート 作成	日本語授業⑨ ・ 日本のお茶文化と 伝統菓子	実習 ・ 練り切り作りと 日本茶講座	自由
9	1月21日 (木)	日本語授業⑩ ・ 実習の振り返りと レポート作成	日本語授業⑪ ・ 最終発表会準備	日本語授業⑫ ・ 最終発表会準備	自由
10	1月22日 (金)	日本語授業⑬ ・ 最終発表会準備	日本語授業⑭ ・ 最終発表会 ・ 修了式、解散		

3. 使用言語

このセミナーの**講義や活動はすべて日本語で行われます**。日本語の学習が中級に進んでいて、日本語での基本的なコミュニケーションができる（日本語能力試験N3、CEFR B1相当）学生を対象とします。日本語未習者、初級の学生は参加できません。

4. 参加条件

日本語既修者で、(1)中級（日本語能力試験N3、CEFR B1程度）以上であること、(2)文化体験（実習）の様子や学び、感想などをSNSや動画などで、日本語ならびに参加者の使用言語で発信できることの2点を参加条件とします。

5. 参加学生と定員

新潟県立大学と交流協定を締結している以下の大学の学部生又は大学院生、10名程度

黒龍江大学（中国）、對外経済貿易大学（中国）、上海外国語大学（中国）、香港恒生大学（中国・香港）、文藻外語大学（台湾）、韓国外国語大学校（韓国）、サイバー韓国外国語大学校（韓国）、太平洋国立大学（ロシア）、ハワイ大学全コミュニティカレッジ（アメリカ）、ハワイ大学マノア校（アメリカ）、デュケイン大学（アメリカ）、セントメアリーズ大学（カナダ）、オタワ大学（カナダ）、ダルハウジー大学（カナダ）、オンドクズマユス大学（トルコ）、ボゴール農科大学（インドネシア）、フィリピン大学ロスバニョス校（フィリピン）、デラサール大学（フィリピン）、ミーコラス・ロメリス大学（リトアニア）、モンゴル科学技術大学（モンゴル）、モンゴル国立大学（モンゴル）

※応募者多数の場合は、オンライン面接等で選考を行うことがあります。

6. 参加費用

セミナー参加費（日本語授業、文化体験・実習費用、新潟市内実習の交通費、十日町までの往復交通費および市内の移動費）、期間中の宿泊費（1月12日から1月21日までの10泊分）は、無料です*。新潟までの渡航費用、プログラム中の食事代は参加者の負担となります。

※本日本語セミナーは、「新潟県国際交流推進基金補助金」を受けて、開催されます。

7. 参加証明書(修了証書)

すべての日程に参加した学生には、修了証書が発行されます。

8. 参加の申し込み・締め切り・問い合わせ

申し込みの締め切りは、2026年9月30日です。

参加を希望する学生は、所属大学の担当窓口に申し出てください。
セミナーの内容に関する質問などは、以下にメールで問い合わせてください。

新潟県立大学 国際交流センター gyoumu@unii.ac.jp（日本語と英語が使用可能）